

平成三一年度 国際教養学部 一般入試 後期日程

一 次の各問いに答えなさい。解答は各問いの選択肢①～④から選び、記号を解答用紙に記入しなさい。

問〇一 「ギョロウで生活を支える」の「ギョロウ」に当てて最も適当な漢字はどれか。

- ① 魚漁
- ② 囃獵
- ③ 漁労
- ④ 興狩

問〇二 「終盤までシレッと戦いが続いた」の「シレッ」に当てて最も適当な漢字はどれか。

- ① 焦冽
- ② 燃励
- ③ 熾烈
- ④ 至裂

問〇三 「暴徒を鎮圧する」の「鎮圧」の読み方はどれか。

- ① ゲンアツ
- ② チンアツ
- ③ テントツ
- ④ ゲンジツ

問〇四 「始発／終発」と同じ関係になる最も適当な組み合わせはどれか。

- ① 空虚／内実
- ② 囑託／独行
- ③ 左遷／栄転
- ④ 緩慢／簡潔

問〇五 次の四字熟語の組み合わせのうち、すべて漢字が正しいものはどれか。

- ① 悪戦苦闘・意気投合・一念発起・一網打尽
- ② 一喜一憂・一举两得・一石二鳥・意味慎重
- ③ 海千山千・荣枯盛衰・偕老同穴・画竜点睛
- ④ 気急存亡・驚天動地・奇想天外・曲学阿世

問〇六 漢字「故」を含む熟語のうち、この漢字の意味が他と違うものはどれか。

- ① 故旧忘れ難し
- ② 故国のたより
- ③ 故意か過失か
- ④ 縁故をたよる

問〇七 「『徒然草』とは、することもない生活の無聊・寂寥をマギらわし、慰めるために書いて楽しんだ、取るに足らぬ文章の意味」（安良岡康作）のカタカナを漢字に直した時、同じ漢字を含むものはどれか。

- ① 例の映画が風紀の紊乱を引き起こした
- ② この兄弟の仲違いが内紛の発端だった
- ③ 目に一丁字もなき輩だと軽く見られた
- ④ 彼らは相互に扶助する努力を怠らない

問〇八 「私は高等学校、大学と二度休学もして（ ）の質を自認せざるを得なかったが、それが過ぐる戦時をも凌いで今日に至ったのはどういふ宿運であろうか」（田中裕）の（ ）に入る最も適当な言葉はどれか。

- ① 播種
- ② 老耄
- ③ 蓬髮
- ④ 蒲柳

問〇九 「悲しみ怒り憤ること」を意味する四字熟語はどれか。

- ① 徹頭徹尾
- ② 当意即妙
- ③ 悲憤慷慨
- ④ 疲労困憊

問一〇 四字熟語「粒粒辛苦」の意味として最も適当なものはどれか。

- ① 努力が報われず辛い思いをすること
- ② 悲しいことがあつて苦しみ悩むこと
- ③ コツコツと苦勞を積み重ねること
- ④ 励まし合い競い合つて向上すること

問一一 「返事がないこと」を意味する表現はどれか。

- ① 綸言汗の如し
- ② 梨のつぶて
- ③ 縁の下の舞
- ④ 牛耳を執る

問一二 次の文のうち、傍線部の表現を正しく使っているものはどれか。

- ① 八年の歳月をかけた苦肉の作も審査員の評価する所とはならなかった
- ② 世に出ることはできたが受賞後の作品には見るべきものがなかった
- ③ 企業のこんなひどい扱いを甘んじて受けていては俺の沽券に関する
- ④ 不本意な業務だろうが、決してうだつを下げるようなことはするな

問一三 次の文のうち、傍線部の表現を正しく使っているものはどれか。

- ① 音楽コンクールでは参加者の演奏に涙を振るって甘い点をつけることがある
- ② ご不満かもしれませんが、当方の意のあるところをお汲み取りください
- ③ 百貨店の大売出しに目を配る余り予算をはるかに上回る買物をしてしまった
- ④ 出るところへ出るとイケメンの山田君は若い女性の注目を集めるはずだ

問一四 「ある先例や決まりを無批判に守って（あらゆる事を処理する）」という意味の四字熟語として最も適当なものはどれか。

- ① 臨機応変
- ② 融通無碍
- ③ 日常茶飯
- ④ 杓子定規

問一五 「（ ）未熟な私にも教師としての矜持があります」という時、

（ ）に入れる最も適当な言葉はどれか。

- ① 恥ずかしながら
- ② 涙ながら
- ③ 憚りながら
- ④ 飲みながら

問一六 熟語の漢字がすべて正しいものはどれか。

- ① 起死快生
- ② 転変地異
- ③ 短刀直入
- ④ 徹頭徹尾

問一七 〱 〴 内の言葉の使い方が最も適当なものはどれか。

- ① 某政治家が〔経綸〕のあり方について講演した
- ② 春になれば凍てついた池も〔弛緩〕するだろう
- ③ 人心を掌握する〔天心〕には恵まれなかった
- ④ 電話口の師の言葉が〔声聞〕のように聞こえた

問一八 「アメリカ人の教師が、日本人の宗教生活についていわば(A)の人間として観察し、外国人なりの解釈で学生に説明する、あるいは程度の高い研究業績にもとづいて、(B)的に解説してやるという場合でも、話題の当事者である(C)人から言わせれば、日本人のはだで感じている日常生活の上での(D)とは、どこがどう違うとはいえなくても、なんとなく説明がしっくりしていないとか、何かこじつけめいているとか、表面的すぎるとか感じられて、それを素直に(E)できないこともあるのです」の(A)・(B)・(C)・(D)・(E)に入れるのにもっとも適当なものはどれか。

- ① (外部)・(学問)・(日本)・(心情)・(納得)
- ② (内部)・(分析)・(同国)・(理解)・(認識)
- ③ (部外)・(学術)・(アメリカ)・(感情)・(容認)
- ④ (枠外)・(教育)・(少数派の)・(感覚)・(受容)

問一九 四字熟語「拱（）傍觀」「徒（）空拳」の（）に共通する漢字はどれか。

- ① 足
- ② 眼
- ③ 手
- ④ 腕

問二〇 「禍福はあざなえる縄の如し」と似た意味で使われる成語はどれか。最も適当なものを選べ。

- ① 奇貨おくべし
- ② 大器晩成
- ③ 塞翁が馬
- ④ 万乗の君

問二二 「今昔の感」の使い方として最も適当なものはどれか。

- ① 受験生も時には自然に触れて今昔の感を養うことが必要である
- ② 時流に乗るばかりが能ではない。今昔の感に惑わされるな
- ③ 半世紀ぶりにA町を訪れたが、実に今昔の感に堪えなかった
- ④ 今昔の感ある有望な青年学徒が多数今次の大戦で死んだ

問二三 「五里霧中」の使い方として最も適当なものはどれか。

- ① 突然失業して五里霧中に火をともしような窮乏生活を味わった
- ② 今や我々は五里霧中なのだから、逃げ出そうとあがいても無益だ
- ③ 今回の事件には確かな証人がなく捜査は五里霧中の状態である
- ④ 実行委員会の提案は五里霧中の動力として採用すべき良策である

問二三 「ユニバーサルデザイン」の意味の説明として最も適当なものはどれか。

- ① 障害の有無や能力の高低に関わりなく利用しやすい道具・建築の設計
- ② 大型の扉の鍵の内側に取り付けられている防犯目的の回転式つまみ
- ③ 始業時間や終業時間を従業員が自由に選択設定できる就業方法
- ④ 室内での身体的移動を容易にするために整備された手段や環境

問二四 「コミットメント」の使い方として最も適当なものはどれか。

- ① 二十一世紀の金融ビジネス戦略を話し合うコミットメントを開催します
- ② 自由貿易推進に対する政府の強いコミットメントが好景気の遠因である
- ③ 湖沼会議は地域住民がコミットメントな環境問題を認識する機会である
- ④ これはごみの処理と同時に良質のコミットメントを作る画期的な機械です

問二五 「インフォームドコンセント」の意味の説明として最も適当なものはどれか。

- ① 十分な説明を受けた上での同意
- ② 話し手と聞き手の間の強い共感
- ③ 商品を受注後に製作する販売方法
- ④ 大手の銀行と株主による市場操作

二次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。解答は問いの選択肢①～④から選び、記号を解答用紙に記入しなさい。

谷崎潤一郎の小説『細雪』のはじめの部分に、美容院の女主人井谷が、雪子のところへ持つて来た縁談で、先方の男性について説明するくだりがあります。そこに、

「自分が此の間会って見た感じでは、それこそ生真面目なサラリーマンで、遊びの味などを知ってゐさうな様子はAミジンもなかった。」

という表現が出てまいります。つまり、これだけで私どもには、結婚相手として、はなはだ好ましい性格の持ち主ということが、言わず語らずのうちに通じます。

これを日本語のテキストとして用いたとき、和英辞典を引いてきた学生たちは、Bこの意味を、まったく反対に解釈してしまいました。ひとりの学生が言うには、「きまじめ」は、*too serious, a person who is too serious*と出ているが、これは悪い意味になる。だから、下の句との関係から見て、この文は、遊びの味を知っている方がよさそうな感じになる。それなのに、C先生の今の質問を聞いてみると、この男性の性格はい意味に聞こえるが、それはどうしてなのかと言うのです。

学生は英語のニュアンスから考えて、この男性は、結婚の相手としては好ましい性格ではない、と思っていたわけです。その結果は、この文とその後続く文の意味がちぐはぐになり、その意味がさっぱりわからなくなっているのです。

アメリカの新聞に出てくる身の上相談を見ていると、恋愛問題について、男性の性格を表現することばが、たとえば、彼は酒を飲まない、たばこをすわない、時間をきちんと守る、女性に対してやさしい、子どもが好きである、というふうに、具体的に一つずつあげられています。この場合、性格全体をひとことで表わすような表現を、まったくしないわけではありませんが、Dどうにでもとれる漠然とした表現は避けているように感じられます。

「きまじめ」という日本語に対して、英語のことばを並べたてて、*honesty*,

sincerity, steady, truthfulness と書いたところ、それぞれのことばに、それぞれの概念があるのですから、すべてがぴったりはまるわけではありません。みんな集めて平均化したようなものだから、むしろ英語を使う、あるいは英語の意味から考えるのが、そもそも危険なわけです。

そこで、日本語で具体的な例をあげながら、説明にこれつとめることとなります。それを学生に **E** に聞いてもらうのです。そしてそこから、ある一つの性格のイメージを浮かべさせる、という筋道をとるのですが、このとき、学生が不審に思った点があれば、F ためらわずに指摘してくれないと、こちらもその問題点、それはある場合、本文全体の鍵ともなるべき点を見がしてしまつて、どこかで学生との間に、解釈のくいちがいを起こしてしまうのです。四苦八苦しながらその理由を探すうちに、意外なところにその原因があつたりします。

もしこれを、英語のみを使って翻訳に終始した場合、二国の文化・社会事情・発想に、よほど明るい者でなければ、そのことばを、たんに英語から日本語、また日本語から英語へと置き換えてしまつて、それでわかつたとするおそれが多分にあります。一つづつのことばの持っているニュアンス、文化的、伝統的な意味まで十分に考えなければならぬのです。

とかく、字引にこう書いてあるからこういう意味のはずだとか、こういう使い方であればならない、というように考えてしまつて、辞書の方に現実の文章を無理矢理はめこんで考えるという現象を招きやすいのですが、それでは G 主客転倒 になってしまいます。

もう一つ。日本のサラリーマンの生活について書かれた雑誌の記事に、

「かねて覚悟はしていたけれど、実際に定年の日を迎えてみると、実に何とも言えない気持になった。」

という文がありました。この文をアメリカ人の学生に説明させようとしたら、H 「何とも言えない気持」という表現が問題になりました。大部分の学生が、これをうれ

しい気持ちととってしまつたのです。そこで当然、うれしい気持ちを、なぜ覚悟しておかなければならないのかと考えますから、Iこの文の意味がわからなくなるのも無理ではありません。

日本人だったら、定年をうれしいと思う者は、ほとんどないと思います。定年と聞いただけで、瞬間冷たいものが背筋を走るのが、日本の現実です。何とも言えない気持ちとは、つまり、悲しいようなわびしいような、世間から放り出されるような寂しい気持ちに結びつけられるでしょう。そんな気持ちになることを、定年間近ともなれば、みんなひそかに覚悟するのです。日本人の観念から言つて、この文は少しも変ではありません。私どもには、残念ながら、この文にみじめな共感を覚えるような、Jお粗末な現実がそこにあるのです。

ところが、アメリカ人の一般的な通念としては、定年は、それこそ人生の競争からはじめて解放されるときです。これから、いよいよ自分のしたいことを思う存分しよう、と勇み立つときであるように思っているようです。むろん、経済的な保証が十分あつてこそ、そのように思うことができるわけです。この点について、若い学生たちはそれに疑いを持っているとも見えません。それは、若さゆえに、実感が乏しいこともあるでしょう。また、日本語を学んでいる学生は、将来、社会の中で、すくなくとも中流階級以上の生活を保証されている、いわゆるインテリと呼ばれる人になることもあるでしょう。老後の蓄財が心がければ、心がけただけの生活ができる階層であり、そういうふうな社会ができております。同時に、国としての老人対策・福祉対策も進んでいることを感じるのです。

能力のある彼らにとつて、定年が気がかりになるどころか、楽しく待遠しいことであるかのように私には感じられません。日本に比べ、なんともうらやましいようなことです。

とにかく、これは一つの日本語の文を、悲しみととるか、喜びととるか、まったく反対の意味に解釈してしまうという例です。学生が正反対に理解してしまうのも、育つた社会環境が違うからであつて、それは一理も二理もあることです。日本語を解釈するのに、彼らのアメリカ人としての背景が、こんなふう顔を出してくることを、この例はよく示していると思います。

Kアメリカにある支店で、長年働いていた a 商社マンが、b 本社に帰って来ました。そして c 友人の社員から日本での生活はどうか、何に不自由をしているか、といろいろ質問されて、

「私の家はせまいから、お客さんを呼ぶことができないので困ります。」

と言ったそうです。そういう新聞記事を日本語のクラスで使ったことがあります。

日本では、もともと家庭でお客をもてなす習慣がありません。家庭が世間に向かつて開放されていないと言えるかもしれません。そのかわりとして、芸者のはいる料亭があり、ホステスのサービスがあります。このような伝統的な閉鎖性だけではなく、また、ご承知のような住宅事情では、家族が生活するのでさえ、あらゆる不便を忍んでいるのですから、そこに客を呼ぶ余地などあるはずがありません。そこで、家がせまいということは、お客を招くことができないりっぱな理由になります。たとえばそれがほんとうのことだけでなく、そういう言いわけが世間に通用するのが、現実の日本の住宅事情です。

けれどもアメリカ人には、家がせまいことが、客を招くことのできないという理由にはなりません。彼らは家の物理的な広さは、社交には関係しないはずのものだと思っ
ています。彼らにとつて社交とは、家族同士の、しかもお互いの家庭を開放した形で行な
われるべきはずのものです。

こういう社会通念を持っているアメリカ人が、右の文を見て L「家がせまいから」の
からについて、たいへん不思議に思ったようです。語学的に、M からの理由とか原因を
示すことを十分知っているだけに、なぜここからによって、家がせまいとお客さんを
呼ぶことができませんとを結ぶことができるのかを理解できません。そこで彼らは、こ
の文は何だかおかしいと言い出すのです。

ここでいう社会通念とは、辞書によれば、社会一般が共通に持っている考え・常識・
判断を言います。したがって、N アメリカ人に日本語を教えるときは、この社会通念

が、アメリカの社会通念と、日本の社会通念という二つの種類のものとして、それが日
本語教育の場で接触するわけです。両者が、真っ向から対立することがあるし、何も問
題を起こさない場合もあります。要するに日本語教育とは、アメリカ的社会通念を持つ

者に、日本的な社会通念を理解させることでもありません。ですから、この場合、何が両者に共通したものであり、何がそうでないかを、事前に承知していなければなりません。すくなくともそれは、教師の側に要求されることです。しかし、そうは言っても、語学教育の教師がはたしてつねにどこまでそれを認識することができるでしょうか。こういう〇おとしあなは、日本語教育の上で避けることができないと思われるのです。このおとしあながくせものであるのは、日本人にとって、なんでもない、くだらない、と思われるところにあるのです。外国人のふとした質問の中に、ものの考え方、文化の相違など、実にはたいせつな問題がひそんでいるのです。

私は、日本語を教えていて、学生のおちいりやすい日本語や日本についての誤解を、P教師としてだけでなく、日本人としても理解し、それを正していくことが、日米の交流にとってどんなにたいせつなことであるかを考えるのです。たとえそれが小さな誤解であっても、誤解のままにさせてしまわないようにすることが、私の仕事だと信じております。

(池田摩耶子「日本語再発見」より)

問〇一 傍線部A「ミジン」を漢字二字で書け。

問〇二 傍線部B「この意味を、まったく反対に解釈してしまいました」とあるが、学生が「まったく反対に解釈してしま」った原因は何か。最も適当なものを選びなさい。

- ① 学生が予習する時に使った和英辞典の英語の訳語が正確ではなかったから
- ② 文脈を考えず辞典の訳だけから「生真面目」の意味を理解しようとしたから
- ③ 和英辞典と英和辞典の正しい使い方を筆者が学生に教えていなかったから
- ④ 遊びの味を知らない野暮な男性をアメリカ人女性は好ましいとしないから

問〇三 傍線部C「先生の今の質問」はどのような質問であったと考えられるか。最も適当なものを選べ。

- ① 「遊びの味を知らない青年と雪子は幸せな結婚生活が送れると思いますか」
- ② 「この青年と結婚して雪子は幸せになれると作者は考えていると思いますか」
- ③ 「青年のどこに良い点を認めて井谷はこの縁談を雪子にすすめるのですか」
- ④ 「小説のこの箇所二人の結婚の将来に不幸を予想させる言葉はありますか」

問〇四 傍線部D「どうにでもとれる漠然とした表現は避けている」アメリカ人の言語生活の説明をなぜここに入れたのか。最も適当なものを選べ。

- ① 抽象的表現を用いても相互理解が成立する日本人の言語文化との相違を示すため
- ② アメリカが人間の描写には非常に精密なものを求める社会であることを示すため
- ③ 言語的な人間の性格描写の方法が日本人とアメリカ人とは違うことを示すため
- ④ 日本人が精細な描写によらずに人物を描き出すことに巧妙であることを示すため

問〇五 空欄Eに入る最も適当な四字熟語はどれか。

- ① 紆余曲折
- ② 興味津々
- ③ 虚虚実実
- ④ 虚心坦懐

問〇六 傍線部F「ためらわずに」とあるが、何故ことさら「ためらわずに」と筆者はいうのか。最も適当なものを選べ。

- ① 大切な問題を解く糸口が一見取るに足りない疑問に含まれているから
- ② 初歩的な質問にも教師は学生が理解できる言葉で説明するべきだから
- ③ 大切な問題を理解する糸口が言語以外の事柄に関する疑問にあるから
- ④ 日本語を学ぶ際にも不審を感じ鍵を見付ける事が学びの始まりだから

問〇七 どうして傍線部G「主客転倒」なのか。最も適当なものを選べ。

- ① 日本の社会的事情を理解して言葉の意味を認識しなければならないから
- ② 言葉の意味は現実の文章の使用例から帰納して理解すべきものだから
- ③ 先ずすべき日本語からの理解に先立って英語による理解をしているから
- ④ 辞書にある単語の説明は文化的背景を除いた無色透明なものであるから

問〇八 傍線部H「何とも言えない気持ち」を説明する文言を本文中から三十五字以内で抜き出せ。

問〇九 傍線部I「この文の意味がわからなくなる」原因を筆者は何だと考えているか。最も適当なものを選べ。

- ① 「覚悟する」の意味を学生がよく理解していないから
- ② 自由を手にする定年を喜ぶ気持ちには普遍性があるから
- ③ 日本人とアメリカ人とは育った社会の環境が違うから
- ④ アメリカの老人対策・福祉対策は進んでいるから

問一〇 傍線部J「お粗末な現実」とは何を指しているのか。最も適当なものを選べ。

- ① 自由を喜べない現実
- ② 日本の貧弱な社会保障制度
- ③ 学生の日本語の理解度が低いこと
- ④ 学生が異文化を理解しないこと

問一 傍線部Kの二重傍線部の言葉「a 商社マン」、「b 本社」、「c 友人の社員」の国籍、または所在地を考える時、組み合わせ(a・b・c)はどのようなか。最も適当なものを選べ。

- ① (a日本人・b日本・c日本人)
- ② (a日本人・b日本・cアメリカ人)
- ③ (aアメリカ人・bアメリカ・c日本人)
- ④ (aアメリカ人・bアメリカ・cアメリカ人)

問二 傍線部L「家がせまいから」のからについて、たいへん不思議に思った」のは何故か。その理由として最も適当なものを選べ。

- ① アメリカの住宅事情から来客を拒む程狭い家は世に存在しないと考えるから
- ② 料亭やバーなど自宅以外の場所で客をもてなす習慣がアメリカにはないから
- ③ 家が小さいことに引け目を感じ交際の範囲を狭めるのは無用だと考えるから
- ④ 打ち解けた人間関係に立つ社交は手狭な家でもできると米国人は考えるから

問三 傍線部M「からが理由とか原因を示す」とあるが、「から」を使った次の文①〜④のうち、筆者が教えるアメリカ人の学生が容易に文意を理解すると判断でききるものはどれか。最も適当なものの一つを選べ。

- ① 生真面目な男だから、借金の頼みにも親身に耳を傾けてくれるよ
- ② 社会的背景に目配りが無い辞書だから、この解釈は不正確だ
- ③ あと一年で定年だから、彼は旅の計画を楽しそうに練っている
- ④ 家が小さくて狭いから、来客のもてなしも満足にできないんだ

問一四 傍線部N「アメリカ人に日本語を教えるときは、この社会通念が、アメリカの社会通念と、日本の社会通念という二つの種類のものとして、それが日本語教育の場で接触する」とあるが、その結果どのようなことが起こったり、必要だったりすると筆者は考えているか。筆者の考えにないものを一つを選べ。

- ① 日本的な社会通念をアメリカ人に理解させる懸命な努力が必要になる
- ② 日本人には分かりきったことがアメリカ人に理解できないことがある
- ③ 国際人の自覚をもって両国の社会通念の違いを理解しておく必要がある
- ④ 学習者のふとした質問によって社会通念の違いが明確に認識される

問一五 傍線部O「おとしあな」とあるが、どうして筆者は「おとしあな」という言葉を使ったのか。最も適当なものを選べ。

- ① アメリカの社会通念は日本のそれよりも一般的だから
- ② アメリカの社会通念は日本のその上位にあるから
- ③ 日本の社会通念とアメリカのそれとは相違するから
- ④ 両国の社会通念の相違が見えにくいことも多いから

問一六 傍線部P「教師としてだけでなく、日本人としても」という筆者の気持ちは次のうちどれに最も近いと考えられるか。最も適当なものを選べ。

- ① 日米の文化的社会的な背景を知らなければ日本語教師は務まらないと考えている
- ② 国籍を問わず学びの場にある学生は邦人教師にとって大事な存在だと考えている
- ③ 日本と他の国々との関係を明確に自覚して自分の役割を考えようとしている
- ④ 日米の文化交流は日本の国益にとって大きな意義のある営為であると考えている

三 二の課題文では、文化的背景、社会的背景の知識が正確に外国語を理解する上でどんなに大切かが幾つかの例をあげて述べられています。あなた自身これまで話し相手の国の文化的社会的背景の知識が英語（外国語）でのコミュニケーションで大切であると感じた体験はありますか。二の課題文の書き方（実際の体験↓考察↓意見・感想）にならってあなたの体験を紹介してください。（外国人とのコミュニケーションの体験がない場合は、相手が日本人であっても円滑なコミュニケーションには相互の文化的社会的背景の理解が大切だと感じた体験を上げてください）（字数は全部で一〇〇〇字程度です。（解答は原稿用紙に記入のこと）